

派遣報告書

平成25年 / 月 / 日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会
(代表) 議員

坂井 敏 (印)

次のとおり行政視察・調査を行ったので、その結果を報告します。

記

1 派遣期間	平成25年 / 月 / 日 (月) から平成25年 / 月 / 日 (日) まで
2 派遣先	倉吉市豊町 馬路村
3 視察 (調査) 議員名	坂井 敏
4 面会者	
5 派遣目的	
6 視察の経過及び感想	別添の通り
7 添付書類	
(1)	別添の通り
(2)	

要した経費: / 人合計 56,368 円

視察報告書

25-1-21 塚耕敏 No. 1/2

視察月日 25-1-15
" 先 关市豊町(伝統的建造物群保存地区)
視察者 豊町観光協会 石田雅恵氏
豊町まちづくり協議会 副会長 本末満氏

視察目的 伝建群内の町並整備の現状調査

印象と感想 ガイド付(2500円)で徒歩で1時間半から2時間かけて散策。
江戸時代の豊町がしっかりと残っており、民家の瓦葺い屋根や土蔵の家の
の壁や格子には小さなステンドグラスの装飾と生花がつけられており、とても
美しいです。
散策中、空き家もまだ数多く存在している。町中には2m程度の幅の曲り
くわ道路で車の進入は不可。外には町営馬車場があり、歩いて廻ることで
鮮やかな造りとなっている。

年間入込観光客は3万人位。観光協会予算は合併前540万円、関市と合併後は
170万円。会員数(観光協会)90人。商店人の数は減少している。飲食店は1軒のみ
屋敷と語り継ぐ仕事作りは全く無いといふ。観光客は冬の落雪が町並と調和
で時を過すという印象です。

ただ乙女座というモダン劇場があり、芝居、映画と観光協会が運営しており
会館内の伝建群内にはガイド付で同様のもので作れるように計画されている。
一番年々減少してきている家や店舗には、旧店舗の瓦葺い屋根と土蔵を伝建地区
として整備する必要があると強く感じました。

<資料別添>

視察月日 25-1-16
" 先 (株) エコアス 馬路村
調査者 総務企画課 山田経行氏

視察目的 森林面積が村の96%とあり、林業と兼業の町で全日本産林産物の産出の実態調査

印象と感想 合資設立時(2000年)は農協、森林組合、馬路村の共同出資により3000万円と2000万円
系と2.5億円。社員 山形市人9人 加工場従業員7人 事務5人 計21名の会社。

設立時の資金 残財(加工用)700万円外で2.7億円。建家34万円
林業構造改善事業補助金と活用。

森林の購入が主で、木材の加工品というより木材で貯蔵し馬路村の村で加工
商品というより木材として、強い自信に思われていた。

商品の価格は小物を除き、バッグ類 25000円~50000円と高額
テレビで全日本産林産物3000円とあり、ネット注文が増えているとの事。

馬路村には、関西、関東の都市部が中心で、主にインターネットショップや家具店
ネットには、販売員の常駐を求められ、今は出ている方針とのこと。

購入者は、木が好き、デザイングッズが好き、人と50%ほど持つ人、ということ
若者から高齢者まで幅広いとのこと。

産出への活用可能性 — 森林組合、農協、市で研究の促進と強く感じました。